



NEWSさんばーず

公益社団法人 岐阜県看護協会
助産師職能委員会 令和8年2月 第70号

<活動目的>

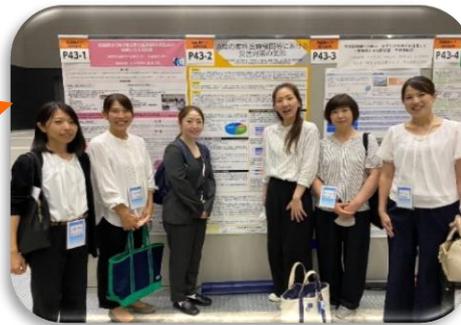
『母子のための地域包括ケアシステム構築』
をめざすとともに
助産師活動の活性化をすすめる。

<活動報告>



● 学術集会への参加

令和7年9月13日開催の
日本看護学会学術集会で
令和6年度の災害実態調査の
結果について発表しました！



● 「分娩取り扱い病院で勤務する助産師の実践活動に関する意識調査」

(調査対象：分娩を取り扱う病院)

助産師がより専門性を発揮し、やりがいをもって働けるような環境づくりの
のために役立てられます。アンケート調査へのご協力をお願いします。



お産がとりたい！
赤ちゃんのお世話がしたい！



産科の業務に集中できない…
やりたいことがわからない…

助産師としての活躍ってなんだろう??

周産期

乳房ケア

産後ケア

メンタルヘルス

更年期

性教育

プレコンセプション

不妊・生殖医療

☆☆助産師職能委員長より☆☆

日本看護協会の助産師職能委員会では、母子のための安心・安全な地域包括ケアシステムの4つの機能（院内助産・助産師外来、産後ケア、産科区域特定、地域連携）を推進することを目的として活動しています。この方針に基づき、今年度、岐阜県看護協会の助産師職能委員会では、母子のための地域包括ケア病棟の「産科区域特定」に焦点を当てながら、安全な出産環境を確保しつつ、助産師がモチベーション高く働き続けられるよう、現場の意見集約と課題抽出に取り組んでいます。現場が抱える問題を把握するため、現場のありのままの声をぜひ聞かせていただきたいです。課題解決に向けた取り組みができるように、職能委員が力を合わせて活動してまいります。

☆☆助産師職能委員より☆☆

助産師職能委員として活動させていただくことで、県内の色々な場所で働く助産師と情報共有することができました。病院の機能の違い、地域の違いがある中で、助産師がそれぞれの場所で柔軟に働いていることを感じる機会になりました。また、普段自分の病院での困りごとの解決の糸口となる事も多かったので、毎月の会議は自分にとっては学びの多い時間となりました。

職能委員を2年間させていただき、岐阜県内の産科事情を情報交換し、助産師が過酷な業務の中で、母子のために頑張っていることを知ることができました。助産師のモチベーションが維持され、輝いて働けるよう支援できたらと思います。

職能委員の間で意見交換をすることで、産科混合病棟が抱える課題や課題を解決するための工夫について知ることができました。職能委員のアンケート調査により、助産師が持つ能力を十分発揮しながら活躍できる環境整備ができることを願っています。

今年度から職能委員会に参加することになり、岐阜県の周産期における現状や課題を知ることができました。また、他施設の助産師の方と交流できる貴重な機会となりました。

岐阜県内で働く助産師とよい交流の機会となりました。自施設の役割、助産ケアの在り方について考えるきっかけとなり、今後活かしていきたいです。

岐阜県内の色々な施設の助産師さんたちからお話を聞くことができ、自分の世界が広がったような気がします。自分の施設での産科・助産のあり方を考えるきっかけになって興味深い時間となりました。



◎次年度からは、複数回にわけて岐阜県内の病院紹介と助産師の活動を紹介していきます。